

株式会社スマートサポート

株式会社スマートサポートは、北海道大学大学院情報科学研究科 田中孝之 准教授が考案したセミアクティブ・アシスト技術等を用いた「軽労化技術」を実用化するために、関係者有志とともに設立した大学発ベンチャー企業です。超高齢化社会の到来に備え、人、機械、情報を融合したロボット技術である「軽労化技術」を提供することにより、日々の生活、仕事に由来する筋負荷、身体疲労を軽減し、人々が安心して暮らせる社会づくり、ライフ・イノベーションの実現に貢献します。



代表取締役
鈴木善人

会社概要

< 所在地 > 札幌市北区北21条西12丁目2 北大ビジネス・スプリング103号室

< T E L > 011-790-7709

< U R L > <http://la-classy.net/>

< E - M a i l > info@la-classy.net

< 資本金 > 300万円

< 設立 > 2008年

関連大学・教授等

北海道大学大学院 情報科学研究科 准教授 田中孝之

北海道大学大学院 保健科学研究院 教授 山中正紀

主要製品・サービス

■スマートスーツ(写真右上)

補助力源として柔らかく軽いストレッチ素材などの弾性材を用い、その弾性材の伸長量を作業姿勢や作業動作のセンシングによってモータ制御することにより、リアルタイムに最適なアシスト・パワーに変換する「セミアクティブ・アシスト技術」を実装した装着型の筋力補助装置です。装着者の身体に無理な力を加えず、また、動作を妨げたり制限したりしないため、幅広い産業分野、用途での活用が期待されています(特許第 4345025 号、他)。



■スマートスーツ・ライト(写真右中)

スマートスーツのコンセプトをそのままに、センサとモータを取り外したエントリー・モデルです。装着者の作業姿勢や作業動作に応じてアシスト・パワーの調整を手動で設定する点に特徴を有します。また、腰を深く屈めるほど体幹を引き締めることができ、腰部に負担が掛かる姿勢、動作時の体幹を安定化させるコルセット効果を得ることができます。現在、NEDO の福祉用具実用化開発推進事業の採択を受け、介護労働者向けの実用化技術開発に注力していますが、スマートスーツと同様、幅広い産業分野、用途での活用が期待されており、順次適用分野、用途を拡大していく予定です(特許第 4496398 号、他)。



■「軽労化技術」が拓く未来

当社が提供する「軽労化技術」は、体への負担、疲労の大きな介護労働など人の手による仕事の価値を大切にし、技能者、資格者、経験者等の就労機会を広げます。また、日常生活における家事、庭仕事などで負担や不安を感じる高齢者にも、活躍機会を提供します。

「軽労化技術」によって多くの人が健康で自立した生活をおくることにより、医療費等が削減されるようなライフ・イノベーションを実現します。

